



Tintri VMstore™ T600シリーズ

Tintri スマートストレージは、仮想化とクラウド環境のニーズに特化して設計されています。従来のストレージは複雑な設定、オーバープロビジョニング、継続的な最適化や管理が必要で、仮想化ならではの要件には合わないものでした。Tintri VMstoreは、Microsoft® Exchange®、Microsoft® SQL Server®、Microsoft® SharePoint®、Oracle®、SAP®データベースといった重要なサーバーのワークロードや、エンドユーザーのデスクトップを仮想化する際に、従来のストレージプラットフォームでは避けられなかった課題に取り組みました。

業界初で先進的なVM-Aware Storageアーキテクチャをベースに開発された第4世代のTintri VMstore T600シリーズは、VMおよびvDisk（仮想ディスク）をストレージが直接理解し、それに基づいてI/Oを行うことにより、従来のストレージのような雑多なストレージ管理業務をなくし、パフォーマンスと集約度を大幅に改善します。Tintri VMstore T600シリーズは、様々なタイプのエンドユーザーが使用するVDIでの導入や、ビジネスクリティカルなアプリケーション、開発およびテスト環境など、多様なワークロードへの対応が必要な中規模から大規模のエンタープライズ向けの仮想化環境に最適です。

お客様がITアーキテクト、運用実務担当者、あるいは組織の管理職の方であっても、Tintri VMstoreは次のようにお役に立ちます。

インテリジェント ストレージにより仮想化のポテンシャルを最大化

- ・ 複数のVMware® vCenter™サーバーをサポートし、数分でセットアップ完了。管理対象は自動アライメントされるVMとvDiskのみであり、複雑な設定や継続的なチューニングが必要となるLUNやボリュームの管理は不要
- ・ フラッシュヒット率99%を実現するTintri FlashFirst™デザインの採用により、HDDの経済性とフラッシュのパフォーマンスを両立
- ・ vDisk単位でのQoS機能とその性能割り当て動作により、多種多様な数百のVMワークロードを1台のVMstoreシステム上で稼働させることができ、他のVMワークロードからおよぼされる悪影響を解消

ボトルネックやインフラの可視化とトラブルシューティングにかかるオーバーヘッドを解消

- ・ ストレージ上のすべてのVMを一覧表示し、パフォーマンスと容量の傾向を把握
- ・ 包括的なパフォーマンス可視化機能により、ハイパーバイザ、ネットワーク、およびストレージレベルにおけるパフォーマンスのホットスポットを迅速に見える化
- ・ Tintri Global Center™の活用により、単一のコントロールパネルから複数のVMstoreシステムおよびその上で稼働するVMを監視および管理可能

仮想化環境の生産性を向上させ、イノベーションに向けてさらに投資

- ・ VM単位でカスタマイズ可能なポリシーを使用し、個々のVMを保護。LUNやボリュームマッピングの複雑性を解消するスナップショット
- ・ ブロックレベルのグローバル重複排除および圧縮により、最大95%も少ない帯域幅で遠隔地への転送ができ、手頃な価格のWAN回線による効率的なVM単位のレプリケーションを展開可能
- ・ 高速で追加ストレージ領域を使わないTintriのクローン機能を活用し、VDIや開発プロジェクトを迅速に展開

特長

インテリジェント ストレージ:

- ・ 業界初、先進のVM-Aware (VMを理解する) アーキテクチャをベースにしたストレージが、仮想化を確実に予測可能なものに

インフラの可視化:

- ・ お客様の仮想化ワークロードをエンドツーエンドで見える化し、仮想化環境にあるべき姿で運用

VMを管理対象に:

- ・ VM単位での管理で仮想化環境を思いのままに

「以前のストレージに比べ、Tintri VMstoreでは10倍のVMを10分の1のデータセンターフットプリントで使うことができ、同時にI/Oにおける遅延を98%まで低減することができました。ホスト上でもストレージ上でもワークロードと増加するリソース利用が一元管理でき、仮想化の基本的な目標達成に貢献しました。」

—Mike Torgersen氏
ParAccel社 IT部門 副社長

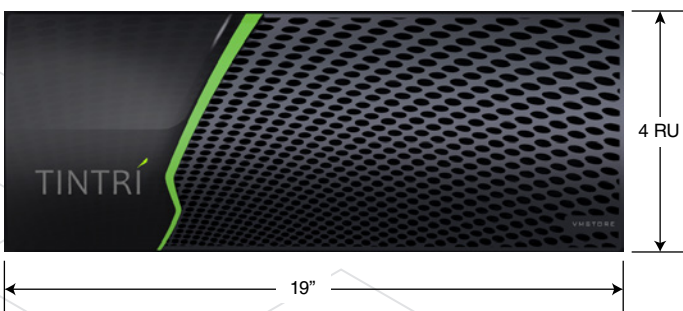
VMstore T650

VMstore T620

数千のVMに対応、パフォーマンスとスケラビリティが必要な大規模仮想化エンタープライズ環境に最適

数百の様々なタイプのVMを効率的に収容し、中規模およびリモート/支社オフィス環境に最適

コントローラ	タイプ	デュアル・コントローラ (アクティブ スタンバイ) *Tintri OS 2.1 以上に対応	
容量	物理容量	49.32 TB (480 GB SSD x 9 + 3TB HDD x 15)	19.44 TB (240 GB SSD x 6 + 1TB HDD x 18)
	実効容量	33.5TB	13.5TB
ホストインタフェース (1コントローラ分)	管理用	標準: 1GbE (RJ-45) x 2	
	データ	標準: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2
	レプリケーション	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2	オプション: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2
	ソフトウェア機能	イーサネットフェールオーバー/リンクアグリゲーション、 VLAN タグ付け、IP エイリアス、LACP, LACP	
外観	形状	4 RU ラックマウント型	
	寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	178 mm x 483 mm x 724 mm	
	重量	49 kg	48.1 kg
電源仕様 および 環境関連	電源	100 ~ 140 V — 7 A (通常) / 8.5 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz	100 ~ 140 V — 6 A (通常) / 7.5 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz
		180 ~ 240 V — 4 A (通常) / 4.8 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz	180 ~ 240 V — 3.5 A (通常) / 4.2 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz
		700 W (通常) / 1,000 W (最大)	600 W (通常) / 800 W (最大)
		冗長化されたホットスワップ可能な電源 NEMA または IEC プラグタイプから選択	
	発熱量	2,400 BTU (通常) / 3,415 BTU (最大)	2,050 BTU (通常) / 2,730 BTU (最大)
	動作時温度	5°C ~ 40°C	
	非動作時温度	-40°C ~ 70 °C	
	動作時湿度	8% ~ 90% (結露なし)	
	非動作時湿度	5% ~ 95% (結露なし)	
	規格	準拠	RoHS 指令
安全性		CSA/EN/IEC 60950-1, GOST	
電波放射		FCC Class A, ICES-003 Class A, VCCI Class A	
規格団体		CE, CSA, VCCI, CCC	
製品サポート	運用管理	ウェブインターフェース (https)、KVM (コンソール)、アラート用 SMTP	
	サポート	自動化された稼働情報送信機能 (phone home) とサポートケース作成	
仮想化ソフトウェアサポート	ハイパーバイザ	VMware vSphere 4.x and 5.x (NFS) Red Hat Enterprise Virtualization 3.3+ (NFS) テクノロジープレビュー (将来的な計画): Microsoft Hyper — V 2012 (SMB3)	
	デスクトップ仮想化	VMware Horizon View および Citrix XenDesktop	



※本カタログに用いられている商標は全て該当する会社が権利を保有しています。



info.japan@tintri.com | www.tintri.co.jp